

技術紹介記事取材先募集の御案内

拝啓 新春の候、貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

この度、人工知能学会では、会誌「人工知能」において、実用的な人工知能技術を紹介する記事を掲載することといたしました。会誌で紹介可能な技術がございましたら、別紙を参照の上、ご応募頂ければ幸に存じます。

敬具

2019年1月吉日

人工知能学会

募集要項

1. 趣旨

昨今の人工知能ブームにより、社会的に人工知能技術に大きな関心が集まっています。それに伴い、人工知能技術を応用した製品なども急速に増えています。その一方で、人工知能技術を応用している製品には様々なものがあり、人工知能技術が実際にどのように応用されているのかが分かりづらいという問題点が生じています。そこで、人工知能学会では、人工知能の実用化技術を基礎技術と絡めて解説を行う記事を作成して、多くの人々に読んでもらうことで、人工知能技術の理解を社会に広める企画を行います。本募集では、上記の記事作成のための取材先を募集します。

2. 記事の内容

記事は、8ページの漫画による解説記事、および、2ページ程度の技術解説記事により構成されます。漫画による解説記事は、人工知能学会の担当者がお伺いし、取材後、学会担当者が漫画で技術の概要が分かるような記事を作成します。技術解説記事は、学会担当者の監修の下で、申請者が中心となって技術の詳細を解説する記事を作成します。技術解説記事は、申請者の所属する企業・団体が持つ技術のみではなく、幅広い視点からの基礎的な解説をお願いいたします。例えば、商品化されている将棋ソフトで、人工知能技術の一つであるモンテカルロ木探索を利用している場合には、探索技術とは何か、他に探索技術にはどのようなものがあるか、モンテカルロ木探索はどのようなものか、製品ではどう応用しているかなどを記述していただきます。企業・団体の宣伝記事ではなく、人工知能学会員などに対する技術解説記事であるため、最終的な監修は人工知能学会で行わせていただきます。作成された記事は、学会誌に掲載し、人工知能の幅広い応用技術を学会員が理解できるようにするとともに、学会のWebページなどを通して広く配布することで、人工知能とはどのような技術なのかを社会に広めることなどに使用します。

3. 申請者の要件

- 実用化または実用化に近い人工知能技術を持つこと。
 - 技術の利用場所は問わない。
- 申請者または申請者の指定した方が人工知能技術の解説記事を執筆可能であること。
 - 記事執筆者は、技術解説記事になるため、論文執筆経験があることが望ましい。
- 学会担当者の取材を受けられること
- 記事になる可能性がある点について予め社内、団体内で承認を得ていること

4. 応募締切日

2019年3月15日

5. 申請方法

下記のフォームに記入し、送ってください。

<https://goo.gl/forms/Kc8OAYkdAbjbpVIA3>

6. 選考方法および選考結果の通知

取材先は、記事提案の技術内容、および、紹介する技術に関する全体的なバランスなどに基づき、人工知能学会が選考の上決定します。選考結果については、4月15日までに申請者の電子メール宛に通知します。なお、選考理由に関する問い合わせには、一切、応じません。

7. 記事の取り扱い

漫画による解説記事、技術解説記事の両方とも、著作権は人工知能学会に所属するものとします。ただし、記事の作成に協力した企業・団体は、漫画による解説記事、技術解説記事を一体化した形式にするなどの一定の条件の下で、再配布を自由にできるものとします。

8. 担当連絡先

本募集の詳細についての問い合わせは、下記の連絡先へお願いいたします。

[連絡先]

〒162-0821

東京都新宿区津久戸町4-7 OSビル402号室一

般社団法人人工知能学会 事務局

Tel:03-5261-3401

E-mail: editor@ai-gakkai.or.jp

9. 問い合わせのあった事項について

Q. 1団体で複数の応募はできますか？

A. 多くの紹介事例がございましたら、複数の応募も可能です。

Q. 複数の団体で、共同して応募はできますか？

A. 関係団体で応募の同意が取れ、人工知能学会に協力可能であれば、応募が可能です。